

3 ソフトテニス

- 1 期 日 公開練習 6月3日(金) 8時00分より
(1) 開会式 6月3日(金) 10時30分 テニスコート
(2) 競技 6月3日(金) 開会式終了後、個人戦
6月4日(土) 8時30分より個人戦、その後団体戦
6月5日(日) 8時30分より団体戦

2 会 場 山形市総合スポーツセンターテニスコート

3 競技規則 (財)日本ソフトテニス連盟発行の「ハンドブック」に準じる。

4 競技方法

- (1) 団体戦は3組対抗の点取方式とし、出場選手(登録選手の中で3組)および出場順序は試合毎に変更してよく、個人戦とともにトーナメントとする。
(2) 団体戦の組合せは、県高校総体組合せ規程にのっとり、主管において決定する。
(3) マッチはすべて7回ゲームとする。

5 参加資格

- (1) 基本要項どおりとする。
(2) 山形県ソフトテニス連盟加盟校の生徒であり、日本ソフトテニス連盟及び山形県ソフトテニス連盟に個人登録し、2級審判資格保持者であること。
(3) 参加資格の特例については基本要項どおりとする。

6 参加制限

- (1) 各地区毎に下記チームおよび組数とする。(男女計)

地区	置賜	村山	最北	田川	飽海	計
団体戦	フリーエントリー					
個人戦	42	77	28	32	21	200

- (2) 予選の方法は各地区に一任する。
(3) 団体戦1チームの人数は監督1名、選手6名以上8名以内、随行動審判1名とする。
(4) 上記個人戦の組数の中には、団体戦出場の者で個人戦に出場する資格を持った者も含まれる。

7 参加申込

- (1) 所定の用紙により、団体戦・個人戦毎に2部作成し、基本要項の申込規定により学校每一括して申し込み、同時に県委員長宛てにメールすること。
(2) 宿泊は、基本要項により学校毎に開催事務局に申し込むこと。
(3) 個人戦に出場の者の中で団体戦にも出場する選手には、A Bの欄に○印を付けること。(参加人数調査のため)
(4) 個人戦シード決定のため、今年度春季選手権大会高校の部での成績が上位16本以上の者は「県春季16以内」の欄に成績を朱書きで記入すること。

8 連絡事項

- (1) 本要項中、基本要項と重複する部分については省略してあるので、基本要項を参照されたい。
- (2) 使用球は男子アカエム、女子ケンコーとする。参加校は男女共1校につき、新ボール2個を監督会議の際に必ず持参すること。(メーカー指定はないがチーム名プリントのないもの)
- (3) 本大会の成績により、下記により東北大会・全国大会への本県代表資格を得る。

	東 北 大 会		全 国 大 会	
	男 子	女 子	男 子	女 子
団体戦	上位2校	上位3校	優勝校	
個人戦	上位10組		上位6組	

- (4) 出場チームおよび選手は、必ず引率責任者によって引率されるものとする。
- (5) 団体戦に出場する学校は審判員を随行すること。宿泊についてはコーチの欄で申し込むこと。
- (6) 選手は規定のゼッケン(B5判大)を背中につけること。
- (7) ユニフォーム、靴およびラケットは、日本ソフトテニス連盟公認のものとする。
- (8) 服装は清潔を旨とし、試合に際しては礼儀正しく、品位を傷つけないようにすること。
- (9) 選手変更について
 - ア. 選手の変更は、開会式までに所定の用紙に記入の上、個人戦においては各地区委員長の承認を得た後、大会本部に届け出て競技委員長の許可を得ること。
 - イ. 選手の変更は、病気その他不測の事故によって参加できなくなった場合に限り認められる。
 - ウ. 個人戦においては、出場選手同士での組み替えは認めない。
- (10) 選手、監督、引率者は常に試合の進行状況に留意し、みだりに会場を離れることのないようにすること。
- (11) 雨天の場合も競技を続行する場合もある。また、天候、気温によっては、本部の判断によって競技服装以外も認めることがある。その際も公認メーカーのものでなければならない。
- (12) 組合せ完了後、結果をホームページに公開する。
- (13) 選手は(財)日本ソフトテニス連盟会員登録証・審判証・ワッペンを必ず携行すること。ただし、新入部員で、かつ今年度の審判講習会が未実施地区の選手はこの限りでない。
(参加資格(2)も含む)